

☆絆☆ まち協 那賀

VOL 5号

令和3年1月20日

那賀地区まちづくり協議会
場所・那賀地区公民館1F
会長 日高正勝

オイル缶を使ってできた竹炭



炭火としての利用は無論他に【竹炭の驚くべき5の効果】

- 消臭効果・調湿効果→竹炭には小さな穴が空いていて、空気中の臭い、水分を吸収（ペットの籠・タンスの中に置く）
- 殺菌効果→菌は弱酸性を好み、竹炭はアルカリ性で抗菌抑制作用あり（土壌に混ぜる）
- 浄水効果→塩素・カルキを吸着するので、風呂の湯をなめらかに、飲料水も手軽にミネラルウォーター作り（浴槽・ポットに入れる）
- シックハウス対策→アレルギーの原因となる化学物質を吸着
- マイナスイオン効果→マイナスイオンは癒しの効果（部屋に置く）

(株)ますや様にて 現在 500g・500円 販売中

【次回は竹炭作りを紹介します】



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

7. エネルギーをみんな にそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

2030年までに安価に且つ信頼できるエネルギーを普遍的確保、また世界のエネルギーを再生可能エネルギーに割合を大幅に拡大する



8 働きがいも
経済成長も

8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する

各国の状況に応じた一人当りの経済成長率維持、先進国主導の下に経済成長と環境悪化の分断を図る



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

全ての人々に公平に福祉支援のため地域・越境インフラを含む質の高い持続可能な且つ強靱なインフラを開発



10 人や国の不平等
をなくそう

10. 人や国の不平等をなく そう

国内および国家間の格差を是正する

税制・賃金・社会保障はじめてとする政策を導入し、平等の拡大を漸進的に達成する



11 住み続けられる
まちづくりを

11. 住み続けられるまちづ くりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

2030年までに全ての人の適切・安全な住宅及び基本的サービスへのアクセスを確保しスラムを改善する



12 つくる責任
つかう責任

12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

2030年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する